

平成21年 社長年頭挨拶

平成21年1月5日  
住友不動産株式会社  
社長 小野寺 研一

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、未曾有の世界同時不況に陥り、日本も急激かつ大幅に情勢が悪化した。依然として、景気回復期待どころか、先の予測自体難しいという情勢にある。

この情勢を踏まえ、まず十分守りを固める必要がある。これを逆に、仕事の効率を上げるための好機と捉え、無駄の排除に積極的に取り組まねばならない。

その一方で、売上増にはなお一層の努力が必要だ。過去の成功にとらわれず、情勢の大転換に合わせてやり方を変え、全社、全部門をあげて、新しい工夫をしていかねばならない。言い換えれば、知恵の勝負である。

逆境をはねのけて、今期は当社史上2番目の経常利益目標を何としても達成し、来期はこれにプラスを上積みして、現下の中期計画を完遂しよう。

厳しい年ほど、当社のモットーである「快活な気風」を持って、1年間元気に頑張ろう。

以上